

0 150 cm 10 20 30

SEKISUI JUSHI

冬

544
ル
9

冬上

九月物冬  
初冬山嵐  
初冬霞  
初冬煙  
林初冬  
山家初冬  
月夜多物  
初冬落葉  
媚園冬未  
房香思秋  
時雨如冬  
時雨晴  
月前時雨

物冬月  
初冬木枯  
初冬雪  
山物冬  
海物冬  
閑居物冬  
初冬松  
初冬衣  
風從北來  
孟冬草木枯  
時雨如時  
時雨易晴  
風前時雨

初冬風  
初冬雲  
物冬曉  
谷物冬  
海邊物冬  
初冬幽居  
初冬楸  
閑居迎冬  
山館冬至  
初時雨  
時雨似秋  
時雨過  
時雨交風

初冬嵐  
初冬霜  
初冬朝  
杜初冬  
寺初冬  
里初冬  
初冬推  
山居冬至  
神無月  
時雨告冬  
時雨晴陰  
時雨易過  
時雨雲



時雨先霜  
朝時雨  
暮時雨  
連夜時雨  
外山時雨  
峯時雨  
松時雨  
野時雨  
行路時雨  
灑時雨  
海路時雨  
都時雨  
卷時雨  
閑中時雨

東西時雨  
夕時雨  
夜時雨  
山中時雨  
故山時雨  
谷時雨  
杜時雨  
野經時雨  
山路時雨  
灑邊時雨  
海邊時雨  
社頭時雨  
山里時雨  
幽居時雨

曉更時雨  
夕時雨  
深夜時雨  
冬山時雨  
時雨過山  
園時雨  
杜間時雨  
野亭時雨  
橋邊時雨  
河休雨  
鴻時雨  
山寺時雨  
山居時雨  
幽栖時雨

曉天時雨  
暮時雨  
閑夜時雨  
遠山時雨  
時雨迴山  
時雨迴園  
林下時雨  
園時雨  
池時雨  
河上時雨  
渡時雨  
故鄉時雨  
閑居時雨  
亡屋時雨

田叢時雨  
園時雨  
松下時雨  
時雨似溪  
袖上時雨  
舫中時雨  
名軒時雨  
十月見紅葉  
落葉不待風  
風拂落葉  
嵐送山葉  
落葉霜  
雨中落葉  
落葉殘秋

星時雨  
野時雨  
松風似時雨  
時雨催溪  
時雨灑袖  
旅時雨  
寄時雨述懷  
冬落葉  
落葉先風  
落葉風  
嵐送紅葉  
落葉帶霜  
落葉交雨  
曉落葉

屋上時雨  
松時雨  
時雨留行客  
時雨驚髮  
松上時雨  
旅中霖  
尋殘紅葉  
月帶落葉  
落葉風  
風前落葉  
葉稀風更落  
霜後落葉  
落葉如雨  
曉月落葉

古宅時雨  
松間時雨  
宿覺時雨  
松邊時雨  
霧中時雨  
十月紅葉  
落葉伴風  
風前落葉  
隨風落葉  
雲埋落葉  
雨後落葉  
朝落葉

夕落葉	暮落葉	暮見落葉	夜落葉
夜思落葉	夜園落葉	終夜園落葉	同落葉
靜少落葉	落葉只聲	落葉終殘	送迎落葉
深落葉	落葉滿	落葉少	山落葉
山中落葉	山皆落葉	深山落葉	遠山落葉
香山落葉	木落見他山	山野落葉	嶺落葉
峯落葉	谷落葉	樓落葉	杜落葉
林下落葉	林葉石殘	空林葉勢	落葉埋野徑
圓落葉	洞落葉	路落葉	落葉印行跡
落葉行路	屏路落葉	落葉宿路	落葉埋路
山路落葉	落葉埋山路	落葉滿山路	樵路落葉
落葉驚苔上	橋落葉	橋上落葉	橋下落葉
落葉埋橋	水邊落葉	葉落水紅	落葉掩水
落葉為水	落葉滴水	葉落後水	落葉埋水

落葉朽水	落葉流水	落葉滴水	落葉滿水流
木葉滿流	落葉浮浪	落葉滿瀨	池上落葉
落葉浮池	河上落葉	河上落葉	龍落葉
湖邊落葉	湖上落葉	浦邊落葉	海上落葉
寺落葉	古寺落葉	里落葉	松院落葉
閑居落葉	山家落葉	陳家落葉	落葉埋處
故屋落葉	庭落葉	閑庭落葉	落葉滿庭
落葉滿庭	落葉積庭	落葉埋庭	苔庭落葉
落葉滿地	砂上落葉	落葉埋石	空落葉
落葉空涼	落葉積空	落葉入屋中	斷落葉
落葉勝花	落葉埋菊	苔上落葉	紅葉殘菊
落葉統樹	落葉埋松	松間落葉	松下落葉
落葉埋庭松	靜處落葉	舟中落葉	車中落葉

秋霜	秋路霜	紫霜	霜埋落葉
鶴排霜	霜夜露	霜鶴立側	霜鶴衣
夜上霜	帆白滿船霜	帆上霜	霜中霜
旅宿霜	旅宿排霜	排野	野字秋枯
排野霜	霜排野	排野胡霜	排野虎
排野胡風	排野曙	排野明	排野葉
排野綠	排野眺望	寒野	冬野霜
野徑荒夕	本枯	本枯風	湖本枯
夕本枯	深本枯	山本枯	言山本枯
杜本枯	寒樹	寒樹風	寒樹霜
寒樹更松	寒松	雪中寒松	寒松風
寒松嵐	寒松茅嵐	寒松霜	朝寒松
山中松	園色寒松	言松綠	言松積雪
寒藪	月前寒草	月照寒草	月照枯草

月冷秋寒草	寒草風	寒草霜	枯草霜
寒草帶雨	霜排寒草	霜裁枯排	雪中寒草
庭草戴雪	雪埋寒草	朝寒草	夕寒草
寒草少	寒草疎	寒草終	寒草終殘
冬草終殘	冬草短	冬草積	山寒草
深山寒草	洞寒草	谷寒草	園寒草
森寒草	杜寒草	野寒草	野寒草
野明寒草	胡野寒草	野外寒草	野徑寒草
野寒草	原寒草	行路寒草	枯下寒草
江寒草	江邊寒草	古江寒草	浮寒草
田邊寒草	山下寒草	山家寒草	山家寒草
田家寒草	庭寒草	閑庭寒草	恒根寒草
寒草待長	枯蘆	枯葦	定寒草風
蘆葉霜	寒蘆行	橋寒草蓋	水邊寒草

寒蘆隔水  
古池定蘆  
浸寒蘆  
浮定蘆  
蘆花似雪  
水始結  
蘆間落水  
蘆水繞結穗  
冰逐日結  
夜水  
水逐夜結  
山水始水  
谷水結水  
路水

浪洗定蘆  
江色定蘆  
浸色定蘆  
岸色定蘆  
蘆花如雪  
水漸凍  
蘆間水宿  
冰未深  
月前水  
冬夜水  
水逐夜厚  
冰苗山水  
谷水水  
行路夜水

池寒蘆  
寒蘆滿江  
濱定蘆  
乾蘆礙舟  
遠岸芦花  
岸水  
蘆色落水  
岳水  
雨中水  
夜寒知水  
逐夜水厚  
冰用山水  
谷川水  
因路水

池定蘆  
澤定蘆  
濱畔定蘆  
坑蘆花  
名軒定蘆  
石間落水  
地上落水  
冰不解  
朝水  
深水水  
山寒水欲水  
谷水  
河底水  
水開橋

移下水  
水水至夢  
水水不流  
冰苗流  
池凍  
池水曉結  
水滿池  
池水冰閉  
澤水  
江水帶水  
水開落水  
水開河水  
浸水  
湖上水

水路水  
水苗水音  
道水水  
水苗流水  
池上水  
池水半水  
水滿池上  
池水為鏡  
江水  
沼水  
瀧水凍咽  
水苗河流  
浸色水  
湖色水

水路水  
水苗水  
流水  
浪洗水不流  
古池水  
池水結水  
水滿池水  
池水似鏡  
江色水  
瀧上水  
河上水  
河水礙舟  
浸畔水  
湖河水

水水至音  
水開水  
水開細流  
水錯浪不起  
池水始水  
凍封池西  
水開池水  
池水作鏡  
江水始水  
瀧色水  
湖河水  
湖水  
湖色水結

汀水	蘆剛水	古渡寒水	田水
冬田水	水柳水	井水	井邊水
巖水	巖連水	石向水	懸植水
蘆田水	蘆田水	樹陰水	水田水也
水碾舟	水田筏	袖水重衣	水為鏡
名町水	寄水述懷	見冬月	冬月寒
冬月訝	冬月泣	雲間冬月	雨後冬月
冬移冬月	閑夜冬月	山冬月	弓山冬月
深山冬月	寒山冬月	松冬月	杜冬月
野冬月	野外冬月	野亭冬月	園路冬月
梅冬月	水上冬月	水邊冬月	江冬月
池土冬月	河上冬月	門邊冬月	海冬月
海色冬月	湖冬月	湖邊冬月	湖上冬月
浦冬月	浮冬月	泊冬月	社頭冬月

古寺冬月	古御冬月	水口冬月	山家冬月
閑居冬月	里冬月	庭上冬月	閑庭冬月
百庭冬月	蕙間冬月	松弓冬月	床冬月
茂冬月	旅宿冬月	旅泊冬月	名所冬月
冬海月	冬冬月	冬空月	冬明月
冬深月	冬曙月	冬夜月	冬山月
冬田月	冬水月	冬池月	冬河月
冬澤月	冬里月	冬殘月	寒月照霜
雲間寒月	曉寒月	山冬月	松寒月
松河寒月	杜弓寒月	林弓寒月	林亭寒月
行路寒月	水色寒月	寒月照水	池上寒月
江寒月	河寒月	河邊寒月	園寒月
寒寒月	庭寒月	珠箔霜寒月	寒月捲簾誰
寒月照梨花	寒月照菊花	寒月照紅葉	寒月照松

空月照细竹	空月照衣	寒月照旅宿	寒夜月
空夜明月	空夜独看月	凌寒望月	空山月
空山晓月	空野晓月	空庭月	空床月
寒国月	空国晓月	空长残月	霜月
霜晓月	霜夜月	霜夜月	月光似霜
破林霜月	月光映水	月光照水	梢透月光
依月不忘秋	衾	夜衾	空夜衾
夜空重衾	寒国衾	推	推衾
推紫瓦	推紫霜	推紫霜	外山推紫
举推紫	推紫木枯	薪	寻千鸟
晓舟千鸟	月夜千鸟	晓天千鸟	晓更千鸟
晓舟千鸟	千鸟晓鸣	曙千鸟	朝千鸟
夕千鸟	映双千鸟	夜千鸟	终夜闻千鸟
空千鸟	千鸟梦远	行路千鸟	远路千鸟

遥闻千鸟	远近千鸟	近千鸟	千鸟何方
闻千鸟	千鸟投空	闻路千鸟	千鸟遇松
水乃人の子鳥	千鸟鹭浪	池千鸟	江千鸟
河千鸟	河上千鸟	河边千鸟	堤千鸟
岸千鸟	海千鸟	海边千鸟	海路千鸟
湖千鸟	湖上千鸟	湖边千鸟	湊千鸟
浦边千鸟	浦边千鸟	晓浦千鸟	晓浦千鸟
濱千鸟	溪边千鸟	磯千鸟	磯千鸟
孤鸭千鸟	遥鸭千鸟	津千鸟	洲千鸟
渚千鸟	泊千鸟	渡千鸟	古渡千鸟
晓渡千鸟	汀千鸟	渚千鸟	蘆间千鸟
松色千鸟	霞冠千鸟	旅宿千鸟	名所千鸟
月前水鸟	雪中水鸟	晓水鸟	晓忍水鸟
晓空水鸟	朝见水鸟	雪羽水鸟	夜水鸟

夜思水鳥	夜少水鳥	寒夜水鳥	深水水鳥
水鳥夜遊	遠水鳥	閑水鳥	水鳥投竿
水鳥多	水鳥少	水鳥馴	水上水鳥
池水多	古池水鳥	澤水鳥	沼水鳥
寒河水鳥	江水鳥	瀨水鳥	測水鳥
測上水鳥	臨邊水鳥	河水鳥	河上水鳥
水鳥陸岸	海水鳥	湖水鳥	湖邊水鳥
湖上水鳥	浦水鳥	活水鳥	葦間水鳥
水鳥遊藻	池水鳥	水鳥知	水鳥馴
水鳥馴	名所水鳥	水禽歸白羽	鳴
鴨	白鴨	池鴨	人送危鴨到
鴛鴦	鴛鴦	江鴛	江上鴛
池鴛	蘆間鴛	多翅拂雪	一白過寒水
網代木	尋網代	見網代	月下網代

網代風	雨中網代	網代寒	曉網代
朝網代	夕網代	夜網代	網代急水
河網代	網代落葉	高臺網代	高臺滿網代
網代待友	網代群遊	網代興	網代眺望
名所網代	網代神樂分處	物籠	月前籠
霰隨風	瓦行霰	雨中霰	雪中霰
霰交響	曉霰	深更霰	朝霰
夕霰	夜霰	深夜霰	深夜回霰
閑霰	山邊霰	深山霰	山路霰
林石霰	野霰	野徑霰	野徑夕霰
野外霰	野亭回霰	行路霰	橋霰
橋邊霰	橋上霰	水上霰	水上霰
澤霰	冬澤霰	江霰	江上霰
秋色霰	雁下霰	海上霰	溪霰

溪藪	社頭藪	玉堂微藪	山家藪
山家曉藪	田里藪	閑居少藪	亭庵藪
茅庵閑藪	屋上少藪	疎屋藪	古屋藪
園藪	園上藪	寒園藪	寒園少藪
忘弓藪	庭藪	定庭藪	原藪
原電	原上藪	原藪似玉	竹藪
竹垣少藪	竹間少藪	微藪落竹	竹亭少藪
柏藪	藪落柏	翠藪	藪乱樹上
藪驚爰	藪妨爰	藪音破爰	夜爰寤爰
香殘少	香脂少	寢覺藪	舟中藪
藪似玉	平山の乃の藪	電濕旅衣	舟中藪
名所藪	粟	又粟	山路電
坂藪	汀藪	原藪	竹藪
殘厖	香夕殘厖	明殘厖	又殘厖

暮夕殘厖	雨夜殘厖	霜夜抄厖	江抄厖
澤殘厖	田殘厖	残厖山	寒厖
寒厖添抄	寒厖添衣		

秋風丸の  
新撰の  
春風丸の

秋風丸の  
新撰の  
春風丸の

秋風丸の  
新撰の  
春風丸の

秋風丸の  
新撰の  
春風丸の

九月初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

初冬 結歌千首

又出... 秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

秋風丸の... 結歌千首... 道秀

あつちもさうやよりさそこのり今もあつちてあつち  
梅をこころすよふとをさびのさそこのり  
あつちもさうやよりさそこのり今もあつちてあつち  
梅をこころすよふとをさびのさそこのり

初冬嵐

百首

初冬雲

百首

初冬霜

百首

初冬雪

百首

初冬月

百首

あつちもさうやよりさそこのり今もあつちてあつち  
梅をこころすよふとをさびのさそこのり  
あつちもさうやよりさそこのり今もあつちてあつち  
梅をこころすよふとをさびのさそこのり  
あつちもさうやよりさそこのり今もあつちてあつち  
梅をこころすよふとをさびのさそこのり

初冬

百首

初冬

百首

初冬

百首

初冬

百首

初冬

百首

初冬

百首

あつちもさうやよりさそこのり今もあつちてあつち  
梅をこころすよふとをさびのさそこのり  
あつちもさうやよりさそこのり今もあつちてあつち  
梅をこころすよふとをさびのさそこのり



初冬楸

初冬推

初冬落葉 中集

昔首

初着到百を  
年月不  
初着到百を  
年月不  
永平公五  
公宮後舟

初冬夜

初冬夜

山在冬至

嘴圍冬来

風遠北来

吹くいりの木の葉もよほして流るり  
初冬楸の枝はくもそのまゝわけて  
そのまゝわけて吹流る枝はくもそのまゝわけて  
初冬楸の枝はくもそのまゝわけて  
初冬楸の枝はくもそのまゝわけて

初冬楸の枝はくもそのまゝわけて

初冬楸の枝はくもそのまゝわけて

初冬楸の枝はくもそのまゝわけて

山鏡冬到

山鏡冬到

右首

右首

時雨時日

時雨時日

神宮月

神宮月

落首恩秋

落首恩秋

初時雨

初時雨

神西冬

神西冬

初冬楸の枝はくもそのまゝわけて  
初冬楸の枝はくもそのまゝわけて  
初冬楸の枝はくもそのまゝわけて  
初冬楸の枝はくもそのまゝわけて

初冬楸の枝はくもそのまゝわけて

初冬楸の枝はくもそのまゝわけて

初冬楸の枝はくもそのまゝわけて

時雨告冬

女島三八  
日暮佳句  
明徳九十六  
日五反

日

日

二十首

永島六十五  
二宮佳句

時雨初冬

時雨初時

家集

永島六十五  
二宮佳句  
天冬九十五  
二宮佳句

時雨似秋

時雨晴陰

中集

寛文五十五  
二宮佳句  
永島六十五  
二宮佳句

一人三反

時雨晴

永島六十五  
二宮佳句

時雨易晴

林葉集

口

時雨過

中集

家集

永島六十五  
二宮佳句

永島六十五  
二宮佳句

二十首

いほくよもや印しらすと朝よりなまれを言はれりける 宣長

みまにけいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

いん中のくれりの月れは清て又宿まひびしれか 持雪

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉

けいんを言はしんはたまわくしそのうの 秋吉



晴天は雨

羽時雨

松尾芭蕉

五吟集

千原集

夕時雨

松尾芭蕉

けい首

晴るそけくしりし朝やもそめりきしりしり  
 ぼくもらる夜の夜の朝しりれりしりしりしり  
 いはるりのけもよからる村をよりのよりのけ  
 めりしり朝あしりしりしりしりしりしりしり  
 朝りぬんしりしりしりしりしりしりしりしり  
 おき物神さきんしりしりしりしりしりしり  
 けさよそそものしりしりしりしりしりしり  
 そる梅の木の木のしりしりしりしりしりしり  
 夕時雨のしりしりしりしりしりしりしり  
 しりしりしりしりしりしりしりしりしり  
 りりのしりしりしりしりしりしりしりしり  
 梅の夕の雲のしりしりしりしりしりしり  
 しりしりしりしりしりしりしりしりしり

夕時雨

松尾芭蕉

夕時雨

松尾芭蕉

あつきのあつきしりしりしりしりしりしり  
 夕時雨のしりしりしりしりしりしりしり  
 しりしりしりしりしりしりしりしりしり  
 りりのしりしりしりしりしりしりしりしり  
 梅の夕の雲のしりしりしりしりしりしり  
 しりしりしりしりしりしりしりしりしり

夕時雨

松尾芭蕉

夕時雨

松尾芭蕉

夕時雨のしりしりしりしりしりしりしり  
 しりしりしりしりしりしりしりしりしり  
 りりのしりしりしりしりしりしりしりしり  
 梅の夕の雲のしりしりしりしりしりしり  
 しりしりしりしりしりしりしりしりしり

春五歌

深衣時雨 万八集

林葉集

日

閑夜時雨 秋集

連夜時雨

山中時雨

冬山時雨 秋集

遠山時雨 秋集

万八集

外山時雨 秋集

板山時雨

時雨廻山

時雨廻山

れそ何月... 時夜

いさあ... 山春

月さあ... 後春

はさあ... 日

よさあ... 夜

くさあ... 冬

あさあ... 秋

あさあ... 秋

あさあ... 秋

あさあ... 秋

あさあ... 秋

嶺時雨 千首

日

秋集

日

日

文明千首

谷時雨 千首

秋集

文明千首

大永九十立

二宮後守

寛正十五

永正八十五

時雨廻周

日

あさあ... 時

あさあ... 時

あさあ... 時

あさあ... 時

あさあ... 時

あさあ... 時

あさあ... 時



松崎雨 永宣全集  
二名集  
小名

新集

千首

家集

大永元十五  
二名集

杜阿雨

林下晴雨 家集

野時雨 小首

五福集

蘇州雨 家集

打ねれりて雨そのふしのころもさうやまのまじりし香煙

みさかしのほのぼのやれぬるもよきとてやわらわし耕を

梅木の社のこすゑの夕べの身もさうもよきとて

村そのしと田のりけしと後くさるとわてほろつた也 古手

津さひのりけれり人の津入ちかぢもさうもよきとて 平家

杖すく社の女陰の影もさうもよきとてはくたは 平家

園地そ夕のそもさうわらわりの夕のそもさうのしき 道長

しはらうりこのの教志とてあてさうわらわりの下を 香煙

庭下しわてしるの池さうもよきとてつさうり 行宗

宮城そよ木のしと風さうもよきとてあさるはくたは 香煙

ふしのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

二つたそよもさうもよきとてはくたは 香煙

痛くさうもよきとてはくたは 香煙

信長集

大永元十五  
二名集

小首

野時雨 家集

野亭晴日

園時雨 春日社  
江太

千首

家集

百首

小首

家集

行路時雨 林書集

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

あつたけのそよもさうもよきとてはくたは 香煙

日 彙集

後のふくふくさうのきんぐいけのたまごをばなをすしる 彙集

まゆのまゆをさうさうのこいさくをさきさきさき 雅世

しんごうのまゆのまゆをさきさきさき 信長

かたけのまゆのまゆをさきさきさき 日

ふくふくのまゆのまゆをさきさきさき 日

おまゆのまゆのまゆをさきさきさき 日

おまゆのまゆのまゆをさきさきさき 日

おまゆのまゆのまゆをさきさきさき 日

おまゆのまゆのまゆをさきさきさき 日

おまゆのまゆのまゆをさきさきさき 日

おまゆのまゆのまゆをさきさきさき 日

おまゆのまゆのまゆをさきさきさき 日

山路行雨 彙集

日

おまゆのまゆのまゆをさきさきさき 日

おまゆのまゆのまゆをさきさきさき 日

一公長

承応六十五  
乙酉推考

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

はらわりのまゆのまゆをさきさきさき 彦清

御色膳 彙集

御色膳

御色膳

御色膳

御色膳

御色膳

御色膳

御色膳

御色膳

御色膳

御色膳

園中情由

桑原

たごてにわたるさぎのうゑのこゝろにわたるてがらにわたる  
こゝろにわたるてがらにわたる

出居情由

桑原

亡屋情由

桑原

田家情由

桑原

桑原  
本江不知  
本江隆平

桑原

桑原

さかやまのうゑのこゝろにわたるてがらにわたる  
あふみのうゑのこゝろにわたるてがらにわたる  
おのゝうゑのこゝろにわたるてがらにわたる

さかやまのうゑのこゝろにわたるてがらにわたる

桑原  
本江隆平  
本江隆平

里情由

桑原

さかやまのうゑのこゝろにわたるてがらにわたる  
あふみのうゑのこゝろにわたるてがらにわたる  
おのゝうゑのこゝろにわたるてがらにわたる

屋上情由

桑原  
本江隆平  
本江隆平

園情由

桑原

桑原

桑原

桑原

桑原

桑原

桑原

桑原

桑原

桑原

さかやまのうゑのこゝろにわたるてがらにわたる  
あふみのうゑのこゝろにわたるてがらにわたる  
おのゝうゑのこゝろにわたるてがらにわたる

さかやまのうゑのこゝろにわたるてがらにわたる

桑原  
本江隆平  
本江隆平

行時雨 時雨集

松時雨 時雨集

松下海 時雨集

松尾 時雨集

時雨 時雨集

松園時雨 時雨集

時雨似深 時雨集

時雨似深 時雨集

時雨似深 時雨集

時雨似深 時雨集

時雨似深 時雨集

時雨似深 時雨集

時雨似深 時雨集

夕つらつら〜

夕つらつら〜

夕つらつら〜

夕つらつら〜

夕つらつら〜

夕つらつら〜

夕つらつら〜

日

夕つらつら〜

日

夕つらつら〜

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

宿にありしをばさの花よりなるまはしき花の宿

たなびく花の影をばさの宿に宿る花の影

はなびる花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

花の影をばさの宿に宿る花の影

新編集

五竹園

五竹園  
五竹園  
五竹園

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

身集

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集

新編集



高麗書 後集

高麗書 日

西口書

西口書

西口書

口

口

口

高麗書 後集

高麗書

高麗書

高麗書

口

口

高麗書 後集

高麗書 日

西口書

西口書

西口書

口

口

口

高麗書 後集

高麗書

高麗書

高麗書

口

口

高麗書

高麗書

口

口

口

口

口

口

口

口

口

口

口

高麗書 後集

高麗書 日

西口書

西口書

西口書

口

口

口

口

口

口

口

口

口



山崎茶 石川茶 赤茶 文部茶 将軍茶 山中茶 谷茶 山崎茶

山崎茶の味は上品で、石川茶は清涼感があり、赤茶は甘みがあり、文部茶は爽やかで、将軍茶は濃厚で、山中茶は独特の風味があり、谷茶は香り高く、山崎茶は上品な味わいである。

山崎茶 石川茶 赤茶 文部茶 将軍茶 山中茶 谷茶 山崎茶

山崎茶の味は上品で、石川茶は清涼感があり、赤茶は甘みがあり、文部茶は爽やかで、将軍茶は濃厚で、山中茶は独特の風味があり、谷茶は香り高く、山崎茶は上品な味わいである。

山崎茶 石川茶 赤茶 文部茶 将軍茶 山中茶 谷茶 山崎茶

山崎茶の味は上品で、石川茶は清涼感があり、赤茶は甘みがあり、文部茶は爽やかで、将軍茶は濃厚で、山中茶は独特の風味があり、谷茶は香り高く、山崎茶は上品な味わいである。

農の葉

杜の葉

らる葉  
陳其葉  
信其葉

林下の葉

林葉不茂

宜林葉声

有葉

閑居葉

閑居葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

けしき... 葉の... 葉

路の葉

路の葉

路の葉

路の葉

路の葉  
路の葉  
路の葉  
路の葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉

路の葉

路の葉

路の葉

路の葉

路の葉

路の葉

路の葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉

路の葉... 葉の... 葉



落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

Handwritten cursive text corresponding to the first entry.

Handwritten cursive text corresponding to the second entry.

Handwritten cursive text corresponding to the third entry.

Handwritten cursive text corresponding to the fourth entry.

Handwritten cursive text corresponding to the fifth entry.

Handwritten cursive text corresponding to the sixth entry.

Handwritten cursive text corresponding to the seventh entry.

Handwritten cursive text corresponding to the eighth entry.

Handwritten cursive text corresponding to the ninth entry.

Handwritten cursive text corresponding to the tenth entry.

Handwritten cursive text corresponding to the eleventh entry.

Handwritten cursive text corresponding to the twelfth entry.

Handwritten cursive text corresponding to the thirteenth entry.

Handwritten cursive text corresponding to the fourteenth entry.

Handwritten cursive text corresponding to the fifteenth entry.

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

落葉水紅 象鼻  
門 天久九十五

任長

老臣

健實

健實

健實

健實

健實

健實

健實

健實

健實

健實

健實

健實

健實

健實

龍上茶葉

口上茶葉

Handwritten notes for 龍上茶葉 and 口上茶葉, including a list of names and descriptions.

河上茶葉

海上茶葉

Handwritten notes for 河上茶葉 and 海上茶葉.

浦上茶葉

浦下茶葉

Handwritten notes for 浦上茶葉 and 浦下茶葉.

浦中茶葉

浦左茶葉

Handwritten notes for 浦中茶葉 and 浦左茶葉.

浦右茶葉

浦前茶葉

Handwritten notes for 浦右茶葉 and 浦前茶葉.

浦後茶葉

浦内茶葉

Handwritten notes for 浦後茶葉 and 浦内茶葉.

浦外茶葉

浦中茶葉

Handwritten notes for 浦外茶葉 and 浦中茶葉.

浦左茶葉

浦右茶葉

Handwritten notes for 浦左茶葉 and 浦右茶葉.

浦前茶葉

浦後茶葉

Handwritten notes for 浦前茶葉 and 浦後茶葉.

浦内茶葉

浦外茶葉

Handwritten notes for 浦内茶葉 and 浦外茶葉.

山吹の葉 萩集

山吹の葉の萩集

淡灰の葉

淡灰の葉の萩集

花葉の葉

花葉の葉の萩集

故屋の葉 挿歌

故屋の葉の萩集

五葉集

庭落葉 萩集

庭落葉の萩集

萩集

日

萩集

千首

萩集

萩集

萩集

同庭の葉 萩集

同庭の葉の萩集

花葉の葉

花葉の葉の萩集

落葉満庭

落葉満庭の萩集

落葉積庭

落葉積庭の萩集

花葉垣庭

花葉垣庭の萩集

苔庭の葉

苔庭の葉の萩集

落葉満地

落葉満地の萩集

砂上落葉

砂上落葉の萩集

大のり子十八  
二首集

大のり子十八の萩集

花葉石

花葉石の萩集

庭落葉

庭落葉の萩集

二首集

二首集の萩集

本年の萩

本年の萩の萩集

二首集

二首集の萩集

推葉集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

萩集

又の  
三書集

落葉深 行百十

日裏光則

落葉積雲

落葉入層中

離落葉

又集

五條三十五  
二書集

落葉勝苑

落葉行百 集

苔上落葉

紅葉殘指

落葉積樹 集

落葉先社

松片落葉

松片落葉 五書集

口

落葉

靜夜落葉

舟中落葉 集

車中落葉

紅葉落葉 五書集

落葉散序

落葉散序

落葉散序 五書集

史をわきまの... 雅行

史をわきまの... 以

史をわきまの... 落葉

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

史をわきまの... 史

聖徳  
樹葉落  
百々  
水子三十五  
水子三十五  
水子三十五

不慮  
右落葉

藤竹落葉  
秋葉

落宿落葉  
秋葉

落葉  
葉千秋

落葉  
葉千秋

落葉  
葉千秋

落葉  
葉千秋

見落葉

わが人の落葉... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

鏡落葉  
秋葉

日

月落葉

月照落葉

落葉

落葉

落葉

落葉

落葉

落葉

落葉

落葉

落葉

落葉

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床

あつた... 道床



寒き露菊 七厘屋某

後菊 露家

老翁後菊 露某

惜哉露菊 日

臘菊 日

月前菊 日

寒月照菊 日

雪中菊 新西 百平

晚菊 露某

永正十九 各四百五

日

日

日

そはまゝのうらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

久曉書

雨曉月

桂曉書

朝霜

五瀬某

日某

日某

日某

日某

日某

日某

日某

野田霜

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ

うらみもたれらるるうらみ



永元正三  
乙卯年  
天文十二  
六月廿五日  
千三

行路表

行路曉野 障草

路箱 竹葉

路羽衣

推路箱 壬辰七月廿三日

永元正三  
乙卯年  
四月廿五日  
千三

洞霜

之江若

と洞はとりもけし動きのきとさの昔のりとも  
きくしの流るゝわきのりの昔のりとも  
小車とく川流る下の草のりとも  
わりのりやそのりとも  
おほこのりのりとも  
かすたるのりとも  
けいひえつたのりとも  
すいひえつたのりとも  
おほこのりのりとも  
かすたるのりとも  
おほこのりのりとも  
かすたるのりとも

河色箱 桑葉

橋箱 竹葉

後者桑葉

竹葉

橋上霜 永元正三  
乙卯年  
六月十三日  
千三

春若草

橋畔霜

板橋霜

人迹 百毛

あつた谷のりとも  
あつた谷のりとも  
あつた谷のりとも  
あつた谷のりとも

田霜

徳公版  
七頁  
文明  
十首

霜くくり田のくらしを  
あつたしとくも秋のたえ  
りわけしをね田のあま  
くより人のこころを  
あつたしとくも秋のたえ  
りわけしをね田のあま  
くより人のこころを

冬田霜

入三頁  
百三

冬田霜のつらさを  
あつたしとくも秋のたえ  
りわけしをね田のあま  
くより人のこころを

禁庭霜

永正八十五  
二首  
永正三三  
二首  
明徳集

禁庭霜のつらさを  
あつたしとくも秋のたえ  
りわけしをね田のあま  
くより人のこころを

山家霜

今相集  
長巻

山家霜のつらさを  
あつたしとくも秋のたえ  
りわけしをね田のあま  
くより人のこころを

屋上霜

所集

屋上霜のつらさを  
あつたしとくも秋のたえ  
りわけしをね田のあま  
くより人のこころを

霜落家

家集

霜落家のつらさを  
あつたしとくも秋のたえ  
りわけしをね田のあま  
くより人のこころを

庭霜

徳公版  
七頁  
文明  
十首

庭霜のつらさを  
あつたしとくも秋のたえ  
りわけしをね田のあま  
くより人のこころを

借家

所集

借家のつらさを  
あつたしとくも秋のたえ  
りわけしをね田のあま  
くより人のこころを

竹筒

百首

五十七

...

庭羽霜

柳凡

寒度霜

新葉

...

永正元七廿五  
乙亥初十日  
月九廿五

閑庭表

千七

...

又明かて

竹霜

...

明日香集

...

...

...

...

...

竹上霜

...

竹間霜

年月日  
百七  
...

...

...

...

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

あじふもあつたのそら... 庭の

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...



お徳立の

お徳衣

浅上霜

年記不  
お徳衣

帆船  
満帆

水戸  
水戸

神上霜

霧中霜

旅宿名

金徳  
旅集

旅宿辨

奇装は懐

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

いづれの船もあはれはるしむのこゝろあはれはる

柘野霜

野車秋柘

日

日

日

日

日

日

日

日

日

手紙

手紙

手紙

手紙

手紙

手紙

手紙

永正十  
二年陸弁  
寛弘十  
五年土生

霜指野

指野朔吉 寛弘十合

日

日

日

指野茂

指野茂

指野朔

指野朔

指野朔 寛弘十

指野茂

指野茂

指野朔

指野朔

指野茂

指野茂

指野茂

指野茂

指野茂

指野茂

指野茂

指野茂

秋の子秋のさびしきつらさのたのむの秋の朔吉 永登

そらゆきの雲をよけに秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

雲の下に秋のまじりぬ秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

秋のそらゆきとて雲をよけよ 永登

大木三十五  
竹五枚

八木

大木三十五  
二木五枚

本指凡

五枚

朝本指

五枚

夕本指

日

夕本指

夕本

夕本指

夕本

夕本指

夕本三十五  
二木五枚

夕本指

夕本指

夕本指

夕本指

夕本三十五  
二木五枚

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

寒樹 夕本

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

夕本指の杜の下の木は...

雨を松

空を松

空を松

空を松

空を松

朝を松

山を松

園を松

空を松

空を松

月前を松

新島

雲を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を

月照寒空

月照枯草

月照枯草

月照枯草

月照枯草

月照枯草

月照枯草

月照枯草

月照枯草

月照枯草

月照枯草

月照枯草

月照枯草

大樹

大樹

大樹

大樹

大樹

大樹

大樹

大樹

大樹

大樹

大樹

大樹

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を松の海風... 折松... 松を

松を

寒草風

寒草風

寒草

松を松の海風... 折松... 松を



中島 終 留 事

留 事

字 終 留 事  
終 留 事  
終 留 事  
終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

終 留 事

信林社

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

Handwritten cursive text

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

信林

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集

山家集



古唐草

古唐草

古唐草

天竺草

浮草

天竺草

凌寒草

千首

千首

千首

千首

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

一

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

凌遠寒草

大宋元正五

二宮後介

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

大宋元正五

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

古唐草

薄氷

月もけささるし水の厚氷よのまふにやうにほけ 稻花院

石間氷

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

五月氷

五月氷

池上氷

地すく

層氷

後結穂

水三十二

氷未深

垂氷

氷不解

け胡まのふりのゆかきささるまのいりりも花 道達院  
うてはいつさふほあきさるん田舎のあつさのい 季徑  
あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院  
あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院  
あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

氷逐日結

月形氷

雪中氷

朝氷

夜氷

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

氷未深

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院

あきまきくき根のまふにやうにほけ 稻花院



氷園場

橋下氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷園場

橋下氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

氷

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

池水

日

池水

凍封池面

氷満池

氷満池上

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

氷満池水

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

*[Faint handwritten notes]*

河上水

魚集

口集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

朝河水

魚集

水田河水

魚集

水田河水

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

河氷磯每

魚集

子らぬに細き行りたるはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

あつたはたはたのすゝめの中ら

魚集

口集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

魚集

白首 *Shirushi* 廣延

口 *Kuchi* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

*Shirokawa* 口

湖上水

湖邊水

汀水

朝湖水

湖邊水

白濁水

田水

百有

名目水

白濁水

名目水

白濁水

名目水

白濁水

名目水

白濁水

名目水

華元ふか  
名目水

水元は  
口

天文十二  
本水と名目水  
手紙

田水

百有

名目水

白濁水

名目水

白濁水

名目水

白濁水

名目水

白濁水

名目水

打刺のり... 廣延

わたり... 白濁

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延

わたり... 廣延



白濁

白濁の病を患ふ事多し其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

茅道水

大明寺下  
准后家白毛  
三番控所

はしり

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

芝回水

芝回水

白濁

白濁

白濁

白濁

樹法水

水回水

水回水

水回水

水回水

水回水

水回水

水回水

水回水

水回水

水回水

白濁

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

白濁の病の起るは其病の起るは

親長

平常縁

道徳院

後忠

後忠

後忠

後忠

後忠

後忠

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

白濁

小春

小春

小春

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

この月には、いよいよ秋の深まりを感じ、

草木の紅葉が始まり、

空の青さも深まり、

夕陽の光も、

暖かく、

心地よい。

この季節は、

静けさと、

穏やかな

時間が、

心地よく

流れていく。

この季節は、

心穏やかに

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

この月には、

秋の深まりを感じ、

草木の紅葉が始まり、

空の青さも深まり、

夕陽の光も、

暖かく、

心地よい。

この季節は、

静けさと、

穏やかな

時間が、

心地よく

流れていく。

この季節は、

心穏やかに

流れていく。





あるはてはりしとあるいふるの月のひかり

雅後

あつゝもあつゝの上をうすき月よりしるべし

後藤

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

道遠虎

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

後藤

坐して

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

香花

口

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

口

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

冬月

冬月

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

明月

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

建徳

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

冬月

冬月

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

冬月

冬月

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

冬月

冬月

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

冬月

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和

あつゝの光をみればつとむかひの光をみれば

若和



十月  
四時着

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

実世

遠慮

秘虎

十月

十月

十月

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

澄量

香春

有俊

法春

法春

法春

法春

法春

法春

法春

法春

法春

法春

法春

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

十月の月をいふは

定親

法春

法春

法春

法春

法春

法春

月見録

月見集

月見歌

修 不意秋 月見集

余 月見

松本集

松本集

松本集

百首

夜会

月見録

月見集

月見歌

修 不意秋 月見集

余 月見

松本集

松本集

松本集

百首

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

夜会

百子 本...

日 推...

推家嵐 推...

推家霜 推...

推家春 推...

外山推家 推...

本推家 推...

推家木指 推...

新 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

日 推...

本...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

百子

日

推家嵐

推家霜

推家春

外山推家

本推家

推家木指

新

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

本...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

推...

百子

日

推家嵐

推家霜

推家春

外山推家

本推家

推家木指

新

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

百

日

推来嵐

推来霜

推来露

外山推来

峯推来

推来指

新

卦

国舍

尊

日

本... 推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

推来...

日 月... 盛志

日 月... 巨尾虎

日 月... 五尾虎

日 月... 渡尾虎

日 月... 行末

日 月... 巨尾

日 月... 若和

日 月... 張拍虎

日 月... 祇尾虎

日 月... 長尾虎

日 月... 貞敷虎

日 月... 永宣

日 月... 雅徳

日 月... 廣瀬

日 月... 高孝

日 月... 公保

日 月... 赤尾

日 月... 所乘

日 月... 連尾

日 月... 月

日 月... 赤尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

日 月... 有尾

終  
野馬

遠千鳥

千鳥送遠

行踏千鳥 結尻木

送踏千鳥 萩萩

遠圃千鳥

遠送千鳥 捕頭

遠圃千鳥 萩萩

遠圃千鳥 萩萩

用千鳥 鳴九豆

鳴九豆

千鳥入野

園踏千鳥

千鳥送遠

萩萩

千鳥送遠

池千鳥

白千鳥

何の鳥

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

おんなのこはこれのまゝに...

長崎

平帯

官胤

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

浦のまゝに...

宇光

為礼

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩

萩萩



海路千鳥

洞千鳥

石洞集

石洞集の序文

石洞集

千音

千音の序文

千音

百集

百集の序文

百集

口

口の序文

口

口

口の序文

口

口

口の序文

口

口

口の序文

口

口

口の序文

口

口

口の序文

口

口

口の序文

口

口

口の序文

口

口

口の序文

口

洞千鳥

洞千鳥

洞集

洞集の序文

洞集

百集

百集の序文

百集

百集

百集の序文

百集

百集

百集の序文

百集

百集

百集の序文

百集

百集

百集の序文

百集

百集

百集の序文

百集

百集

百集の序文

百集

百集

百集の序文

百集

洞千鳥

洞集

洞集の序文

洞集

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事

信千馬

信千馬の御事





日

Handwritten cursive script

口

Handwritten cursive script

深根水鳥 家集

Handwritten cursive script

日

Handwritten cursive script

水鳥夜庭

Handwritten cursive script

遠水鳥 家集

Handwritten cursive script

閑水鳥

Handwritten cursive script

水鳥数多

Handwritten cursive script

水鳥多 家集

Handwritten cursive script

水鳥多 家集

Handwritten cursive script

水鳥少

Handwritten cursive script

水鳥別

Handwritten cursive script

水鳥多 家集

Handwritten cursive script

池水多

Handwritten cursive script

池水少

Handwritten cursive script

古池水鳥

Handwritten cursive script

澤水鳥

Handwritten cursive script

澤水鳥

Handwritten cursive script

百有

Handwritten cursive script

同左

Handwritten cursive script

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

海鳥

口

Handwritten musical notation for the first piece, consisting of a single melodic line.

秋

江鳥

口

口

口

口

口

口

口

海水鳥

口

Handwritten musical notation for the second piece, consisting of a single melodic line.

冬

口

口

口

口

口

口

口

湖水鳥

口

Handwritten text for the third section, including the title '湖水鳥' and various characters.

Handwritten musical notation for the third piece, consisting of a single melodic line.

Handwritten text at the bottom of the page, including the title '湖水鳥' and other characters.

湖東鳥 桑果

浦水鳥

鴨水鳥

葦原水鳥

ほらわののりいりあはらわらうらうら

惟家 彦吉

らあああああああああああああああ

惟心

あううううううううううううううう

惟家

あううううううううううううううう

弘氏

あううううううううううううううう

惟家

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

政吉

あううううううううううううううう

社在院

水鳥遊楽

鴨水鳥

水鳥如坐

水鳥駭丹

永八十五  
百七十五

永八十五  
百七十五

永八十五  
百七十五

永八十五  
百七十五

永八十五  
百七十五

惟家

彦吉

惟心

惟家

弘氏

惟家

道遠庵

政吉

社在院

社在院

冬元

政吉

道遠

惟心

水鳥駭丹

石狩水鳥

水鳥

鶴白羽

鴨

鴨

大五十五  
百七十五

大五十五  
百七十五

大五十五  
百七十五

大五十五  
百七十五

大五十五  
百七十五

あううううううううううううううう

惟心

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

道遠庵

あううううううううううううううう

道遠庵

江鴨

身元本  
内記本  
百七十五

あううううううううううううううう

季経

あううううううううううううううう

季経

あううううううううううううううう

季経

あううううううううううううううう

季経

あううううううううううううううう

季経

あううううううううううううううう

季経

あううううううううううううううう

季経

あううううううううううううううう

季経

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

口

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

口

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

口

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

人遊 永言  
鳥影乳 至言

鷺 家集

鷺の鳴き声は水に響き渡る

口

鷺の鳴き声は水に響き渡る

鷺 野集  
鷺 野集

鷺の鳴き声は水に響き渡る

口

鷺の鳴き声は水に響き渡る

口

鷺の鳴き声は水に響き渡る

口

鷺の鳴き声は水に響き渡る

口

鷺の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

口

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

口

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

口

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

江上鴨 百首

江上鴨の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

池鴨 百首

池鴨の鳴き声は水に響き渡る

月若綱代 家集

綱代風 口

雨綱代 百首

口

水雲堂  
三巻

綱代寒 信長社

沙呂集

將軍歌  
千首

家集

山書

曉綱代

羽綱代 家集

夕綱代

きねとよとくは海わらまたよの月のるさきん 有房

わゆまにさあもさきよとくは水雲のまゝに其のを 高富

綱代もな冷しくゆふよしのなとくはのいとまらした 運邊

よつとちのりあつたのなとくはのなとくは水雲のまゝに 三巻

種の名もいふはん綱代は雨のひとよははにくさる 永直

とせぬいふはあれりも水雲のまゝにさきん 信長

わゆまにさあもさきよとくは水雲のまゝに其のを 高富

ちうさき綱代にいとまらしたのなとくはのなとくは水雲のまゝに 三巻

わゆまにさあもさきよとくは水雲のまゝに其のを 高富

さきよとくはのなとくはのなとくは水雲のまゝに 三巻

とせぬいふはあれりも水雲のまゝにさきん 信長

わゆまにさあもさきよとくは水雲のまゝに其のを 高富

夕綱代

長綱代 家集

千首

山書

千首

家集

山書

千首

家集

綱代色水

町綱代

綱代家集

百綱代

雨綱代

綱代侍友

月若綱代

世にさあもさきよとくは水雲のまゝに其のを 高富

よつとちのりあつたのなとくはのなとくは水雲のまゝに 三巻

わゆまにさあもさきよとくは水雲のまゝに其のを 高富

さきよとくはのなとくはのなとくは水雲のまゝに 三巻

とせぬいふはあれりも水雲のまゝにさきん 信長

わゆまにさあもさきよとくは水雲のまゝに其のを 高富

夕綱代

綱代家集

百綱代

雨綱代

綱代侍友

綱代家集

百綱代

雨綱代

綱代侍友

綱代家集

百綱代

雨綱代

綱代侍友

綱代家集

網代群遊 百子

網代具 茨木

網代地記

石野網代

興津梁

分處

五十子

千首

口

初敷

辰集

月若敷

藤葉

新酒風

辰集

口

花伝敷

雨中敷

折西集

雲中敷

山集

敷更書

曉敷

石向集

深更敷

朝敷

山集

夕敷

辰集

永五三十五  
三五三十五

水敷

深夜敷

辰集

五三十五  
三五三十五

深更敷

山集

深更同敷

同敷

結集

をばりやうらよるゆつらんく乃万と名をばりも  
ひびきのほのこほ網代もささかすよとてさ  
常連 藤原 唐言

甲よりけしきささかすひびきのささかすささかす也  
道達

けしきささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
基洞

けしきささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
為彦

けしきささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
有彦

けしきささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
雅有

けしきささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
為家

けしきささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
口

けしきささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
口

けしきささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
口

けしきささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
口

有の八月の中よりささかすひびきのささかす  
金 山

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

あさささかすの村の里よりささかすひびきのささかす  
竹

山邊敷 金槐集

山邊の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 雅有

深山敷

陸奥集

山路敷 陸奥集

山路の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 道徳

林間敷 百首

林間の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 改馬

山口

山口の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 公陰

山口

山口の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 段徳

山口

山口の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 二休

野敷 山集

野敷の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 三彦

野敷

野敷の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 道徳

野敷

野敷の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 口

野敷

野敷の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 共徳

野敷

野敷の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 松彦

三彦集

野敷の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 三彦

野後敷

野後敷

野外敷

野外敷 山集

野外の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 覚洞

行路敷

橋敷

山集

橋敷の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 雅親

橋色敷

橋上敷 山集

水上敷

橋上の松乃ついでにの松種よりまきと地をのり 為重

水南歌 千首

口

口

口

澤歌

各集

仁美

仁美

徳道歌

龍下歌

海上歌

倭歌

浪歌

社歌

そのあつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

すゝめはあつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

玉置歌

山歌

口

口

口

山歌

田里歌

田里歌

草庵歌

草庵歌

口

口

口

口

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

あつたてのうらみはあつたてのうらみなりけり

永徳六十四  
三巻後分  
天正二  
口

屋上園敷

口

永正五  
香田五

あねの木の枝のいふいふ...  
つらねはあまのつらね...  
園のつらねはあまのつらね...  
枝のつらねはあまのつらね...

疎屋敷

口

永正五

あねの木の枝のいふいふ...  
つらねはあまのつらね...  
園のつらねはあまのつらね...  
枝のつらねはあまのつらね...

永正五

口

永正五

あねの木の枝のいふいふ...  
つらねはあまのつらね...  
園のつらねはあまのつらね...  
枝のつらねはあまのつらね...

永正五

口

永正五

あねの木の枝のいふいふ...  
つらねはあまのつらね...  
園のつらねはあまのつらね...  
枝のつらねはあまのつらね...

園敷

口

永正五  
香田五

あねの木の枝のいふいふ...  
つらねはあまのつらね...  
園のつらねはあまのつらね...  
枝のつらねはあまのつらね...

永正五

口

永正五

あねの木の枝のいふいふ...  
つらねはあまのつらね...  
園のつらねはあまのつらね...  
枝のつらねはあまのつらね...

園上敷

口

永正五  
香田五

あねの木の枝のいふいふ...  
つらねはあまのつらね...  
園のつらねはあまのつらね...  
枝のつらねはあまのつらね...

宅園敷

口

永正五  
香田五

あねの木の枝のいふいふ...  
つらねはあまのつらね...  
園のつらねはあまのつらね...  
枝のつらねはあまのつらね...

寒園園敷

口

永正五  
香田五

あねの木の枝のいふいふ...  
つらねはあまのつらね...  
園のつらねはあまのつらね...  
枝のつらねはあまのつらね...

園のくまわれうたふらふはゆるうたをきくとん  
ひきき  
ひきき  
ひきき  
ひきき  
ひきき  
ひきき

高直  
土直  
牛直

高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直

高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直

高直  
土直  
牛直

高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直

高直  
土直  
牛直

高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直

高直  
土直  
牛直

高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直  
高直  
土直  
牛直

高直  
土直  
牛直

竹藪 口

竹藪

千首

千首

千首

千首

竹道園藪

天文八二  
三皇譜考

竹園園藪

微藪落竹

竹亭園藪

拍藪

千首

口の... 植道

... 高重

... 平聲

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

... 千首

寂致為書 陸集

新始書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

なれゆくふくまぬさかたのやうなれむらうのさかたに 雅有

月はのりわのねのさかたのさかたのさかたのさかたに 孟胤

玉われなれなれなれなれなれなれなれなれなれなれに 康親

のさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 貞観

はらやうのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 政老

みるさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 直吉

ゆめゆめわれなれなれなれなれなれなれなれなれなれに 兼業

そのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 兼作

おのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 道欽

さかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 基綱

わらわりのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 永宣

わのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 隆康

いさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに

われららのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 元長

おわれららのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 政基

後ららのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 宋雅

われららのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 平常縁

とせこのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 道遠

月はのりわのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 海絶

ぬれなれなれなれなれなれなれなれなれなれなれに 頼物

のさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに

のさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに

のさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 祐伝

のさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに 香澄

のさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに

のさかたのさかたのさかたのさかたのさかたのさかたに

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集

寂致為書 陸集



田家鴈

殘鴈鳴

寒鴈

空存倦色

空存深志

*[Faint handwritten text]*

*[Faint handwritten text]*

*[Faint handwritten text]*

*[Faint handwritten text]*

*[Faint handwritten text]*

*[Faint handwritten text]*

冬下

待初雪

朝初雪

初雪未深

嶺初雪

行路初雪

都初雪

古寺初雪

庭初雪

待雪

雪未積

月前雪

夜雪似月

山月照雪

月新初雪

朝見初雪

山初雪

連峯初雪

山路初雪

浴初雪

故鄉初雪

落葉初雪

追日待雪

消雪

雪上月

月照雪

風前雪

曉初雪

夜初雪

遠山初雪

野初雪

橋上初雪

洛中初雪

山家初雪

船中初雪

冬來雪遲

雪漸深

寄雪月

雪後照月

寄雪風

曉見初雪

初雪淺

遠山初看雪

原上初雪

冰上初雪新

社頭初雪

山居初雪

蕨宿初雪

雪未深

雪上淺深

雪夜月明

月照山雪

雪散風

雪隨風	雪似雲	晚雲和雪	雪氣雲未晴
雪後雨	雨後雪	雪似雨	曉天雪
曉望雪	曉望山雪	雪中曉望	曉雪晴
朝雪	雪朝	雪中後朝	夕雪
夕月映雪	夕深雪	薄暮雪	薄暮深雪
夜雪	夜雪滿庭	寒夜雪	雪中夜長
夜深閑雪	深夜雪	深夜閑雪	逐夜雪深
逐日雪深	連日雪	雪逐日深	山雪
深山雪	山深雪	山雪連雲	碧山雪
曉山雪	朝山雪	山中朝雪	雪朝越山
深山夕雪	夜思山雪	遠山雪	遠山見雪
望山雪	遠望山雪	雪埋遠山	山近對雪
山昏雪	雪滿山	雪滿群山	聚雪為雪山
青山有雪	山野雪朝	山冷有微雪	峯雪

嶺	嶺	嶺	嶺
松雪	雪嶺落照	嶺樹雪	嶺樹深雪
樹陰雪峯	谷雪	雪埋谷徑	谷雪水
古溪雪	溪舟雪	周雪	周雪如霰
杜鰲雪	松山雪	杜鰲雪	杜鰲雪
暮林雪深	林雪	林間雪	暮林積雪
松野雪	野雪	野溪雪	野溪雪
野徑深雪	寒夜雪	夕野雪	野徑雪
野亭雪	野徑雪深	雪埋野徑	野宿雪
園雪	野亭冬雪	野亭深雪	原雪
園路雪深	園路雪	園路曉雪	園路雪初
驛路雪	園路雪滿	園屋雪	驛雪
雪埋路	驛路夜雪	路雪	徑雪
行路雪深	行路雪	行路朝雪	雪埋行路
	山路雪	山路風雪	雪埋山路

山路夕雪  
雪隱在路  
橋上朝雪  
雪板浪  
池邊雪  
江上朝雪  
河邊雪  
湖邊雪  
濱雪  
岸雪  
孤塔曉雪  
浮雪  
岩上雪  
洛陽雪

焦路雪  
橋雪  
雪埋石橋  
暮雪混浪  
池岸雪  
江天暮雪  
夕河雪  
溪雪  
濱雪  
鳴雪  
遠水雪  
回雪  
都雪  
洛中雪深

焦路雪深  
冬橋雪  
水上雪  
池雪  
池雪  
橋約寒雪  
海邊朝雪  
浦邊雪  
殘雪  
沙上雪  
老塔網雪  
折田雪  
洛雪  
禁中深夜雪

雪埋焦路  
橋上雪  
水上雪  
冬池雪  
江邊雪  
河雪  
海邊松雪  
浦雪混浪  
板邊雪  
孤塔雪  
松雪  
巖雪  
苑洛雪  
禁中庭雪

禁庭雪  
寺邊雪  
兼寺雪  
村雪  
里雪  
雪中尋山家  
山家夕雪  
山居雪  
疎屋雪  
庭淺雪  
庭雪似月  
牆雪  
閨中雪  
夜窓雪

禁庭雪深  
雪中故寺  
水柳雪  
暮村雪  
冬里雪  
山家夕雪  
山家雪深  
山居雪深  
古屋雪  
庭雪淺  
庭雪狀跡  
垣根雪  
雪夜圍寒  
北窓雪中

神社雪  
山寺雪  
水江夜雪  
在村雪  
市中雪  
山家朝雪  
山家閑居見雪  
回家雪  
垣屋雪  
庭雪積  
庭雪狀人  
門雪  
井雪  
庭雪

雪埋社樹  
山寺雪深  
遠柳雪  
雪中村居  
雪中山家  
山家雪朝  
山館見雪  
閑中雪  
垣窻雪  
庭雪深  
閑庭雪  
清晨雪擁門  
窓前雪  
飄零上階雪

簾中雪	簾外雪	冰簾見雪	草雪
寄雪車	寒車帶雪	蘆間雪	簷雪
竹雪	竹間雪	雪埋竹	官竹雪
竹苑雪	竹園雪	雪埋落葉	雪似花
雪色似花	亂雪如花	雪先春苑	松雪
風拂松雪	松上雪	松頭雪	松間雪
雪中松	雪中見松	松雪積	松雪深
雪中松樹低	雪埋松	雪埋庭松	雪高松花
松雪作花	雪松樹苑	雪作松樹苑	晴雪落長松
松雪	雪中松	雪中碧松	檜雪
松乘雪	柳雪	常盤木雪	遠樹雪
雪網在樹	老樹深雪	雪埋遠樹	雪死無定樹
雪庭樹苑	雪隱在樹	枝弱不勝雪	積雪
雪中鳥	雪中鳥	鳥翅拂雪	雪鶴

雪中雪	雪中默	馬上雪	雪中豹
雪中侍人	雪網侍人	雪中志人	依雪獸人
雪中友	雪中傳友	雪中尋友	雪中會友
雪朝會友	雪羽行人	雪中行人	掃雪待客
雪中客來	雪網客來	雪晴移客	雪中逸情
獨見雪	羨雪	後雪	望雪
冬望雪	雪中望	雪中望	寄雪晚望
雪朝眺望	雪夕眺望	眺雪山雪	雪後望山
雪中山水望	雪朝遠望	雪中與	雪中遊興
雪中身遊	雪滿高低	雪中不擇處	雪中衣
網代雪	車中雪	雪中雪	雪中帆
雪中雪帶波	雪裏江帆渡	雪中燈	雪中鐘
雪中夕聞鐘	雪中上格子	雪中惜別	雪中鐘
雪中旅	雪中旅	旅山雪深	旅行雪

雪中旅行  
雪中夜宿  
雪中夕雪  
雪中夕法  
雪中懷旧  
雪中夜病  
雪中日雪  
雪中雪待  
雪中雪路  
雨夜待場  
網待場  
待場未  
待場夕  
雪中炭電

雪中旅人  
雪中雪  
雪中夜  
雪中夜親念  
雪中風寒  
雪中雪待  
雪中雪待  
雪中雪待  
雪中雪待  
雪中雪待  
雪中雪待  
雪中雪待  
雪中雪待  
雪中雪待  
雪中雪待

雪中見旅人  
雪中淫雪  
雪中雪  
雪中迷懷  
雪中雪待  
山中雪待  
野雪待  
若所雪待  
待場雪  
待場雪  
待場雪  
雪中炭電  
雪中炭電

雪中雪  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法  
雪中夕法

炭電夕煙  
遠道炭電  
嶺炭電  
石所炭電  
夜埋火  
除夜埋火  
雨中野火  
野火如春  
雪中夜火  
圍野火  
野火夜友  
月前神樂  
夕神系  
佛名到曉

依燈知炭電  
深山炭電  
連峯炭電  
埋火  
圍夜埋火  
竹亭埋火  
雪中野火  
野火煙  
野火夕  
對野火  
對野火待人  
雪中神樂  
雪中神系  
夜佛名

羽炭電  
深山炭電  
里炭電  
曉埋火  
寒夜埋火  
圍居埋火  
野火忘冬  
曉野火  
野火欲消  
圍對野火  
野色懷旧  
曉神樂  
杜神系  
深夜佛名

遠道炭電  
外山炭電  
歲暮炭電  
埋火待曉  
深夜埋火  
圍埋火  
野色忘冬  
夜野火  
圍居野火  
對野火  
歲暮野火  
神樂及曉  
雪中佛名  
仙名更閑

楚中仙岩  
 雪中早梅  
 簷早梅  
 子梅卜春  
 兩栖宅梅  
 梅光春開  
 年內梅花  
 旧年梅花  
 歲暮月  
 氣苦多風雪  
 歲暮日月疾  
 歲暮念  
 歲暮忽  
 歲暮水  
 早梅  
 年內早梅  
 軒早梅  
 冬梅  
 雪中宅梅  
 梅光春開  
 歲中梅花  
 年中梅  
 歲暮宅月  
 氣苦多風雪  
 夕歲暮  
 歲暮忙  
 山歲暮  
 歲暮洞水  
 尋早梅  
 早梅意風  
 雪早梅  
 梅光初開  
 梅告春迎  
 梅之待春梅  
 寒月照梅花  
 歲中宅  
 雪中早梅  
 雪中早梅  
 夜歲暮  
 急歲暮  
 閑歲暮  
 歲暮促水早  
 雪裏早梅  
 早梅近水先開  
 子梅句  
 寒梅  
 梅光迎去  
 年內梅  
 雪中梅  
 歲漸暮  
 氣苦多風雪  
 歲暮隱雪  
 歲暮近  
 歲暮急  
 路歲暮  
 歲暮急於水

歲暮如流  
 浦歲暮  
 閑居歲暮  
 禪房歲暮  
 老人歲暮  
 歎歲暮  
 船中歲暮  
 歲暮懷旧  
 年暮如水  
 流年使水早  
 老少惜歲  
 雪中待春  
 待春思冬久  
 旅病待春  
 河歲暮  
 都歲暮  
 閑中歲暮  
 市歲暮  
 歲暮老人  
 氣苦多  
 氣苦多  
 歲暮神祇  
 老後年暮  
 流年川暗度  
 老父送年  
 山家待春  
 依花待春  
 年內依春  
 海邊歲暮  
 都鄙歲暮  
 山家歲暮  
 歲暮櫻  
 老人憐歲暮  
 歲暮鏡  
 旅歲暮  
 名町歲暮  
 芳歲忽已晚  
 送年  
 學者惜年  
 閑中待春  
 山櫻待春  
 冬暖似死時  
 海路歲暮  
 古寺歲暮  
 草庵歲暮  
 歲暮松  
 歲暮歎老  
 炊頭歲暮  
 靜中歲暮  
 閑月歲暮  
 流年不駐  
 閑居送歲  
 漸待春  
 待春思冬  
 植梅待春  
 年中冬盡

萬年五春	春漸近	春中隣	春已下隣
閏十二月	除夜雪	雪中除夜	都鄙除夜
夜夕除夜	舟中除夜	除夜燈	炉邊除夜
除夜佛名	除夜述志	除夜言志	寄述懷除夜
初冬	中冬	後冬	冬至
冬天象	冬日	冬夕陽	寒日經簷短
連日寒	冬星	冬風	空風逼
野空風	冬雲	山空雲	雲寒不數
江雪空不數	冬雨	冬曉雨	冬煙
冬曉	冬曉天	冬曉空	冬曙
冬朝	冬朝風	冬朝松	冬夕
冬夕風	冬夕嵐	冬夜	冬夜表
冬深夜	冬和風	冬和風	冬夜雨
冬和露	寒夜	冬和燈	冬夜嵐

冬地	冬地儀	冬山	冬曉山
冬山曉	冬山朝	山冬朝	冬夕山
冬夜山	冬遠山	冬嶺	冬峯松
冬嶺遠	冬谷	冬園	冬世風
冬杜	寒林帶夕陽	冬野	冬野夕
野外冬	冬原	冬閑	冬路
行路冬風	冬朝橋	冬水	冬江
冬澤露	冬池	冬瀧	冬河
河冬	冬河曉	冬溪	冬海
海邊冬	冬海朝	冬夕海	海夕冬
冬海夕	冬海村	海邊冬鶴	湖邊冬
冬浦	冬濱	冬磯	寒潮落日
冬田	冬里	里冬	冬村
冬市	冬社	社頭冬	冬寺

冬古寺  
閑居冬夕  
水卿冬夕  
山家冬夕  
山家冬望  
田家冬夕  
冬床  
冬植物  
冬萱  
冬松  
冬柳  
冬鶴  
冬朝鷺  
冬麻

古寺冬曉  
冬景屬閑居  
冬山家  
山家冬秋  
山家如春  
田家冬夜  
冬床邊  
冬花  
冬藻  
冬秋  
冬動物  
霜夜鶴  
冬獸  
冬猿

閑居冬  
冬水卿  
山家冬  
山家冬深  
山里冬  
冬居所  
冬窓  
冬草  
冬竹  
冬檜  
冬鳥  
河邊冬鶴  
冬見獸  
冬犬

閑居冬日  
水卿冬  
山家冬嵐  
山家冬閑  
山里冬深  
冬庭  
冬井  
冬苔  
冬木  
冬桐  
塞鳥鳴月  
寒鷺  
冬秋獸  
冬虫

葦殘如秋  
雜冬  
冬櫛  
冬梳  
冬鐘  
冬香  
冬旅思  
旅宿冬夜  
冬夏  
冬雪  
冬迷懷  
冬無常

冬人事  
冬雜物  
冬造  
冬舟  
冬夜鐘  
冬光  
冬旅行  
冬秋旅宿  
冬曉夏  
冬眺望  
閑嵐迷懷  
冬釋教

寒閑獨卧  
冬玉  
冬衣  
冬燈  
冬色  
冬旅  
冬旅宿  
旅宿寒秋  
冬夜夏  
冬意  
冬懷舊  
冬神祇

冬人賦寒  
冬鏡  
冬糸  
曉更冬燈  
冬聲  
冬夕旅  
旅宿冬  
羈中冬  
冬與  
冬懷  
寄冬懷旧  
冬祝

久下  
侍初雪  
月夜初雪  
曉初雪  
朝初雪  
魁初雪  
夜初雪  
初雪深  
山初雪  
中春茶

久下  
侍初雪  
月夜初雪  
曉初雪  
朝初雪  
魁初雪  
夜初雪  
初雪深  
山初雪  
中春茶

久下  
侍初雪  
月夜初雪  
曉初雪  
朝初雪  
魁初雪  
夜初雪  
初雪深  
山初雪  
中春茶

久下  
侍初雪  
月夜初雪  
曉初雪  
朝初雪  
魁初雪  
夜初雪  
初雪深  
山初雪  
中春茶

久下  
侍初雪  
月夜初雪  
曉初雪  
朝初雪  
魁初雪  
夜初雪  
初雪深  
山初雪  
中春茶

久下  
侍初雪  
月夜初雪  
曉初雪  
朝初雪  
魁初雪  
夜初雪  
初雪深  
山初雪  
中春茶

遠山初音 歌集

嶺初音 山集

日

藤原元正  
公孫朝臣

速瀬初音

野初音

原上初音

竹路初音

山崎初音

橋上初音

水原初音

竹路初音  
百首

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

あはれなきはらけのうらみはなほおもひのこころ

後集

後集

後集

後集

後集

後集

後集

公條

歌直

日

後集

後集

馬家

馬定

義政

持冠

道達院

遠山初音

嶺初音

日

藤原元正  
公孫朝臣

速瀬初音

野初音

原上初音

竹路初音

山崎初音

橋上初音

水原初音

竹路初音  
百首

日

藤原元正  
公孫朝臣

都初音

洛初音

洛中初音

社以初音

古寺初音

百首

百首

銘物書

山家物書

山家物書

庭物書

庭物書

庭物書

庭物書

庭物書

庭物書

庭物書

庭物書

庭物書

庭物書

庭物書

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

山家物書

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

船中物書

船中物書

待雪

待雪

冬来雪連

冬来雪連

雪未深

雪未積

消雪

雪漸深

雪漸深

月前雪

月前雪

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

船中物書

船中物書

待雪

待雪

冬来雪連

冬来雪連

雪未深

雪未積

消雪

雪漸深

雪漸深

月前雪

月前雪

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

有春

各三王  
葉書度

雪上月 川集

寄雪月

雪夜月明 秋集

夜雪月 秋集

月照雪

雪後月 秋集

月照雪 秋集

雪後月 秋集

月照雪 秋集

雪後月 秋集

月照雪 秋集

雪後月 秋集

月照雪 秋集

あまのこゝろのさかづきり月おとせはゆゆくふくはるる  
月をくさくさおちる雪もふくさくおちるのよれを  
非康 後院

松竹の風もさりおのきおちる月をさる月を  
きかぬさかづきのさかづきの松竹のさかづき  
道遠 法整

月をさる月をさる月をさる月をさる月を  
さる月をさる月をさる月をさる月を  
道遠 傍惠

風をさる月をさる月をさる月をさる月を  
さる月をさる月をさる月をさる月を  
秋集 為強 頼政 今上 秋集

寄雪月

雪散風 秋集

寄雪風 秋集

雪散風 秋集

寄雪月

雪夜月明

夜雪月

月照雪

雪後月

月照雪

雪後月

月照雪

雪後月

月照雪

雪後月

月照雪

雪後月

月照雪

あまのこゝろのさかづきり月おとせはゆゆくふくはるる  
月をくさくさおちる雪もふくさくおちるのよれを  
持為 禁苑

松竹の風もさりおのきおちる月をさる月を  
きかぬさかづきのさかづきの松竹のさかづき  
伏見院 雅世

月をさる月をさる月をさる月をさる月を  
さる月をさる月をさる月をさる月を  
後院 道遠

あまのこゝろのさかづきり月おとせはゆゆくふくはるる  
月をくさくさおちる雪もふくさくおちるのよれを  
二巻院 后

雪嵐  
去未晴

雪度雨

雨後雪

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

雪嵐去未晴

雪度雨

雨後雪

雪嵐去未晴

雪度雨

雨後雪

雪嵐去未晴

雪度雨

雨後雪

雪嵐去未晴

雪度雨

雨後雪

雪嵐去未晴

雪度雨

雪嵐

雪度雨

雨後雪

雪嵐

雪度雨

雨後雪

雪嵐

雪度雨

雨後雪

雪嵐

雪度雨

雨後雪

雪嵐

雪度雨

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

雪期

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

日集

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

夕雪

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集

日集



連書 口集

無集

門集

日

日

日

吉澤清

山書 口集

無集

口集

無集

日

日

Handwritten text in cursive style, likely a continuation of the previous page's content.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

口集

日

口集

無集

口集

無集

口集

無集

口集

山書

口集

無集

口集

無集

口集

無集

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

香別越山 林葉集

香山香

香山香 一頁集

遠山香 陸奥集

香山香

香山香 多集

香山香

香山香

香山香

香別越山 林葉集 後書

香山香 一頁集 香山香

遠山香 陸奥集 香山香

香山香 多集 香山香

香山香 香山香

香山香 香山香

香山香 香山香

香山香 香山香

香山香 香山香

香山香 香山香

香山香 香山香

香山香 香山香

遠山香 香山香

香山香 香山香

遠山香

香山香

山對香

山對香

山對香

山對香

山對香

山對香

山對香

山對香

山對香

山對香

山對香

山對香

遠山香 香山香

香山香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

山對香 香山香

聚書山 泉集

青山有雪 同

山野雪朝

山吟  
有微雪

百首

寄雪 四葉集

百首

寄集

嶺雪 五吟集

百首

嶺雪 華卷集

嶺雪

嶺雪

嶺雪

〜の山原の雪〜  
持信

〜の山原の雪〜  
後集

〜の山原の雪〜  
道隆

〜の山原の雪〜  
後集

〜の山原の雪〜  
雅也

〜の山原の雪〜  
宗雅

〜の山原の雪〜  
宗雅

〜の山原の雪〜  
宗雅

〜の山原の雪〜  
宗雅

〜の山原の雪〜  
宗雅

〜の山原の雪〜  
宗雅

同

同

同

同

同

同

同

同

同

〜の山原の雪〜  
道隆

〜の山原の雪〜  
同

〜の山原の雪〜  
同

〜の山原の雪〜  
同

〜の山原の雪〜  
同

〜の山原の雪〜  
同

〜の山原の雪〜  
同

樹屋言奉

樹屋言奉

樹屋言奉

樹屋言奉

樹屋言奉

樹屋言奉

樹屋言奉

同

同

同

同

同

同

同

〜の山原の雪〜  
永直

〜の山原の雪〜  
永直

〜の山原の雪〜  
永直

〜の山原の雪〜  
永直

〜の山原の雪〜  
永直

〜の山原の雪〜  
永直

〜の山原の雪〜  
永直

谷

七百首

隣葉

千首

千首

奈九十五  
谷

雪埋谷

谷雪年氷

古溪雪

溪舟雪

園雪

辰集

日

百首

百首

少人のほろもりのなほりてはこゝろの雪の谷にあり

海を渡るも舟はしるもたれはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

まをさるるもつれはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

永集

園雪埋敷

五十首

千首

同

松雪

百首

永集

千首

永集

永集

空三六  
竹三取

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり

雪の谷にありてはなほりてはこゝろの雪の谷にあり





野平冬吉

野平清吉 拾玉

原吉 家集

家集

同

二十首

公集

同

因吉

家集

同

新集

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

ほろり言はらうの指もあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

ゆきゆきあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

信太社

千首

草庵集

家集

因路吉

同

草庵集

同

因路吉

家集

因路吉

因路吉

因路吉

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

たのしみあつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ

あつたてはるる花のまにほのぼよむむむむ



家集

山陰集

陸奥集

入信

山陰集

山陰集

口

口

口

雪隠器

家集

山路之雪

口

山陰

陸奥

口

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

推路雪

口

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

推路雪

雪隠器

雪隠器

橋雪

橋雪

橋上雪

橋上雪

雪隠器

家集

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰

山陰



河邊寺  
子首  
家集

河邊寺  
家集

拾玉

家集

家集  
公可隆舟

百首

文河書  
海邊朝吉  
海邊松吉

石向集  
雜題  
百首

持通

平康集

道遠院

上卷

信記

花家

道欽

道遠院

家集

馬家

日

拾遺書

家集

家集

月

所集

百首

明邊書  
家集

二十首

漆書  
家集

浦邊書

浦邊書

演書

家集

持通

平康集

道遠院

上卷

信記

花家

道欽

道遠院

家集

馬家

持通

平康集

道遠院

上卷

信記

花家

道欽

千首

西三集

野宮家

十首

年九十九  
公孫陸秋

彌造書

磯書

家集

年九十九  
早稲百首

磯造書

崎書

鴻書

年九十九  
早稲百首

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

田書 信実社

瀧書 家集

瀧書 家集

遠瀧書

遠瀧書

孤瀧書 家集

孤瀧書

瀧上書

日

千首

又明

家集

百首

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首の浦をたづねて見れば

千首  
夕月

秋葉

大正十五年  
益田隆興

川田君

西宮隆興  
大正十五年  
益田隆興

巖上君

都君

大正十五年  
益田隆興

秋葉

夕月

秋葉

花洛君

大正十五年  
益田隆興

かきりくさの西かたのついでとてぬれぬき 秋葉

何れもこの田中から産み出さるるものなり 有徳

わらわのまじりかたの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 公孫

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

浴陽君

浴陽君

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

大正十五年  
益田隆興

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

わらわの秋葉はさかすか 秋葉

神社

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

高屋

日

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

雪隠村

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

寺邊

金徳集

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

内寺

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

内寺

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

蕭寺

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

水郷

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

水郷

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

水郷

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

遠郷

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

水郷

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

村

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

遠郷

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

遠郷

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

町

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

里

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

里

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

里

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

里

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

里

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

里

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

里

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

里

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高

里

八百番

Shinshu no Ichi no Hachijūhachijū

持高





門 吉 東来

清晨吉 擁門 百首

園中吉 同

吉園吉 東来

井吉 同

吉吉吉 同

北窓吉 東来

麻吉 同

東来  
百首  
東来  
百首

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

園中吉 東来

東来吉 同

東来吉 同

東来吉 同

東来吉 同

東来吉 同

東来吉 同

東来  
百首  
東来  
百首

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

あはれいしうらなひにわすれぬらん

藤吉

明慶十八  
信長御時

竹馬

龜山殿  
土百首

千首

原果

百首

明慶十八  
公事後年  
同日十五

藤吉の歌のついでに竹馬の歌を  
あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

あつたてておくに  
目次

竹園吉

竹青

雪柳行

秋集

明慶十八  
因葉吉  
修作

年月日未  
明

百首餘  
奇

年記不  
明

至皇後  
等

社名記  
五

不名推  
手

信竹吉

竹青

竹苑吉

竹青

竹青

雪柳行

秋集

雪似死

秋集

竹園吉の歌  
師家

雪柳行の歌  
慈通

竹苑吉の歌  
秋王

信竹吉の歌  
上信

竹青の歌  
猪巻

竹青の歌  
道伏

竹青の歌  
祐雅

竹青の歌  
公青

竹青の歌  
貞敷

竹青の歌  
親王

竹青の歌  
道遠

竹青の歌  
持高

竹青の歌  
高忠

竹青の歌  
高成

竹青の歌  
道遠

竹青の歌  
推赤

竹青の歌  
光三

新集

所集

續撰

文類九十

日二十

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

續撰

所集

文類九十

日二十

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

永正元九

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

百音 松尾

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~ 通直

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

松頼者 公條

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~ 源流

~~~~~ 備全

~~~~~ 在安

~~~~~ 日

~~~~~ 香經

~~~~~ 邦吉

~~~~~ 松之

~~~~~ 朝武

~~~~~ 吉

~~~~~ 五長

香經松

松吉儀

松吉儀

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~ 松尾

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~ 松吉

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~





法樹屋者

雪丸

全五村

雪庭軒元

雪屋遠樹

枝弱

不勝雪

折雪

雪中鳥

手書鳥

鳥羽耕雪

雪鶴

ねんきぬるそくきけりあつるぬのねん  
海津のたづなふりしし雪雪ふ枝のこころそこのみぢ  
夫房

ねんきぬるそくきけりあつるぬのねん  
通達院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
雪世

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
元理

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

雪中鳥

雪中歌

馬上書

雪中駒

雪中侍人

雪中

雪中

雪中

雪中

雪中

雪中

雪上王  
雪上王

雪上王  
雪上王

雪上王  
雪上王

雪上王  
雪上王

雪上王  
雪上王

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

あつるぬのねんきけりあつるぬのねん  
後院

岩崎屋

吉中主人

依吉殿

重友

重安

重喜

重喜

吉新主人

吉中主人

柳若松

重業

口

重幸十五  
筆書致

重基

重基

重幸十五筆書致

重基

重基

重基

重業

重喜

重喜

重喜

重喜

重喜

重喜

重喜

重喜

重喜

重喜

重喜

重幸十五

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重幸十五筆書致

重基

重基

重基

重基

重基

重幸十五

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

重基

大正三  
由美  
千代

永六八

永七三五五

永七三五五

雪朝堂

永集

口

口

口

口

永集

雪朝堂

永集

雪朝堂

永集

永集

雪朝堂

永集

永集

永集

永集

永集

雪朝堂

永集

雪朝堂

永集

雪朝堂

永集

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂

雪朝堂





天明十二  
本邦に漢書  
千冊  
年記不知  
至本邦了

着洋書

辰集

石川集

松岡集

山集

午角

山集

雷中国法

辰集

雷蘭法

雷徳観念

雷法徳

雷書法徳

石川集

Handwritten text in cursive script, likely a list or index of books, corresponding to the labels on the left.

香遠

辰集

特制

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

新集

信太社

辰集

辰集

雷書法徳

雷書法徳

雷書法徳

雷書法徳

辰集

辰集

辰集  
辰集  
辰集  
辰集

時中  
辰集  
辰集

辰集

Handwritten text in cursive script, likely a list or index of books, corresponding to the labels on the left.

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集

辰集



舟場風

信大社

冬青

秋葉

山果

秋葉

永皇十五  
金巻巻

雨後舟場

舟場突

秋葉

紅巻巻

山果

世書

はらのののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

若菜

稚世

縁蔵

平縁

日

隆康

縁蔵

秋

縁蔵

縁蔵

縁蔵

内書別

日

日

舟場表

山果

舟場右

山果

永明十五  
水巻巻  
奉

朝舟場

舟場春

山果

永皇十五  
金巻巻

舟場表

山果

永皇十五  
金巻巻

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

ののののののののののののののの

縁蔵

縁蔵

縁蔵

縁蔵

縁蔵

縁蔵

縁蔵

縁蔵

縁蔵

縁蔵

縁蔵



老龍種

百首  
永年公直  
公直傳授

口  
口  
口

六つおやのつちをりつるてんてんてんてんてん  
ままふたふたふたふたふたふたふたふた  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
夕ほほのつちをりつるてんてんてんてん  
たけつちのつちをりつるてんてんてんてん  
てんてんてんてんてんてんてんてんてん

在門  
遠慮  
陸康  
公孫  
御使  
公孫

依煙  
加添電

朝添電

遠慮電

七月初  
陸草集  
華集

てんてんてんてんてんてんてんてんてん  
はららのつちをりつるてんてんてんてん  
しむいふいふいふいふいふいふいふいふ  
てんてんてんてんてんてんてんてんてん  
まのつちをりつるてんてんてんてんてん

中門  
若柳  
雅有  
師兼  
精線

遠慮電

山集  
陸草集  
竹葉集  
百首

口  
口  
精線

まのつちをりつるてんてんてんてんてん  
はららのつちをりつるてんてんてんてん  
しむいふいふいふいふいふいふいふいふ  
てんてんてんてんてんてんてんてんてん  
まのつちをりつるてんてんてんてんてん

遠慮  
若柳  
公孫  
御使  
精線

遠慮電

永年公直  
公直傳授  
百首

遠山電

永年公直  
公直傳授  
百首

外山電

遠慮電

遠慮電

まのつちをりつるてんてんてんてんてん  
はららのつちをりつるてんてんてんてん  
しむいふいふいふいふいふいふいふいふ  
てんてんてんてんてんてんてんてんてん  
まのつちをりつるてんてんてんてんてん

遠慮  
若柳  
公孫  
御使  
精線

里炭電

歐暮炭電

右所炭電

北區六六五  
公家陸敷

埋火

百有

たまたまの...  
道遠

...  
公青

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

埋火  
曉埋火

百有

百有

百有

...  
遠電

...  
遠電

...  
遠電

夜埋火

北區五五  
公家陸敷

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

...  
公條

埋火  
埋火  
埋火

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

...  
雅細

...  
雅細

...  
雅細

...  
雅細

...  
雅細

...  
雅細

...  
雅細

...  
雅細

一人言

漢書

百

口

口

口

陰書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

昔の事は...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書

國書

漢書

口

漢書

口

漢書

口

漢書

口

漢書

口

漢書

口

漢書

口

漢書

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書

竹書

田書

漢書



白育  
捕乳  
障案  
曰

杜神樂  
霊傳名  
曰

百歳のなつとけ... 霊辰  
... 障案  
... 曰  
... 霊辰  
... 曰  
... 霊辰  
... 曰  
... 霊辰  
... 曰  
... 霊辰  
... 曰  
... 霊辰  
... 曰  
... 霊辰

仏名列曉  
夜傳名  
深夜傳名  
伴名更南  
禁傳名  
甲梅  
曰

霊辰  
曰

... 成道  
... 曰  
... 基綱  
... 曰  
... 基綱  
... 曰  
... 基綱  
... 曰  
... 基綱  
... 曰  
... 基綱













猪苗代  
同  
同

同  
同  
同

郡部嵐春  
同

同

同

同

草草

岡田

同

同

岡中

山家

同

同

Handwritten text in cursive style, likely a signature or name.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

子

日

同

同

同

市嵐春

解

同

同

同

同

嵐春

信

同

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

Handwritten text in cursive style.

百有

百有

老人歳言

年九十

老人

年九十

秋歳言

年九十

歳言

歳言

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

百有

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

秋歳言

苦哉 百首

流年木柱 家集

流年 任水早 同

流年 川暗度 百首

送年 同

閑居遠歲 同

老遠歲 同

老遠歲 同

老遠歲 同

みづのうらなふしとて月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

漸停去 林葉集

雪中遠春 同

雪中遠春 同

雪中遠春 同

雪中遠春 同

雪中遠春 同

雪中遠春 同

雪中遠春 同

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

雪中遠春 同

雪中遠春 同

雪中遠春 同

雪中遠春 同

雪中遠春 同

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 秋長

あはれぬ月夜のさびりてみればあはれぬ 遠慮



冬 天象 新葉

口

のりてうりわつたふりていかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

冬 冬陽

冬 連日寒

冬 各里

冬 冬風

冬 各里

冬 各里

冬 各里

冬 各里

冬 各里

冬 各里

冬 各里

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

口

いかにあはれなるものぞしほ

高入石

桑葉

口

口

百青

南唐  
至德

口

寒風適

野寒風

冬委

山真

桑葉

Handwritten text in cursive script, corresponding to the labels on the right. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. It appears to be a collection of names or descriptions related to the labels.

山寒老

寒寒不敵

冬雨

拾葉

口

口

口

口

口

口

口

冬晴雨

冬煙

口

口

Handwritten text in cursive script, corresponding to the labels on the right. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. It appears to be a collection of names or descriptions related to the labels.



冬曉

拾遺集  
玉衡

冬曉の朝霧の白き雲の如く  
雪の降りては大地を白く染め  
松竹の影も消え去る  
静寂の空に鳥の鳴き声も  
遠くへ響き渡る

冬曉

拾遺集  
玉衡

冬曉の朝霧の白き雲の如く  
雪の降りては大地を白く染め  
松竹の影も消え去る  
静寂の空に鳥の鳴き声も  
遠くへ響き渡る

百首

百首

百首

百首

百首

百首

冬曉

拾遺集

冬曉の朝霧の白き雲の如く  
雪の降りては大地を白く染め  
松竹の影も消え去る  
静寂の空に鳥の鳴き声も  
遠くへ響き渡る

冬暁

拾遺集  
玉衡

冬暁の朝霧の白き雲の如く  
雪の降りては大地を白く染め  
松竹の影も消え去る  
静寂の空に鳥の鳴き声も  
遠くへ響き渡る

百首

百首

百首

百首

冬朝風

拾遺集  
玉衡

冬朝風の吹く声は  
大地を冷たくする  
松竹の影も消え去る  
静寂の空に鳥の鳴き声も  
遠くへ響き渡る

冬夕

拾遺集  
玉衡

冬夕の暮色は  
大地を赤く染める  
松竹の影も消え去る  
静寂の空に鳥の鳴き声も  
遠くへ響き渡る

百首

百首

百首

百首

百首

百首





寒夜 清草

寒 寒夜風

寒夜燈 蓬萊

各地 簾原集

各地儀 新集

冬山 前書六  
管仲子

冬山 松五

冬山 泉集

同

冬山 泉集

冬山 泉集

冬山 泉集

冬山 泉集

つゝのむらぬふもさるるのけのまのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

冬曉山 百首

冬曉山 蓬萊集  
七百首

冬曉山 泉集

冬曉山 泉集

冬曉山 泉集

冬曉山 泉集

冬山曉 山集

冬山朝 泉集

冬山朝 泉集

冬山朝 泉集

冬山朝 泉集

冬山朝 泉集

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

あつちのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのりつゝのり

冬遠山

山景

冬遠山の雪の白くはるかに山を隠す

冬松

山景

冬松の枝が雪に覆われ静かに佇む

冬嶺

山景

冬嶺の雪が谷間に降り積もる

冬谷

山景

冬谷の雪が静かに降り積もる

冬周

山景

冬周の雪が静かに降り積もる

冬園

山景

冬園の雪が静かに降り積もる

冬杜

山景

冬杜の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

寒林  
帯  
冬野

山景  
山景  
山景

寒林の雪が静かに降り積もる  
帯の雪が静かに降り積もる  
冬野の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

冬山

山景

冬山の雪が静かに降り積もる

口

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

行

冬原

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬原

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬路

口

Handwritten text in cursive script.

行

行路

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬棚橋

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬水

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬口

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬澤露

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬池

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬池

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬池

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬池

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬池

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬池

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬池

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬池

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬池

口

Handwritten text in cursive script.

行

冬河

口

Handwritten text in cursive script.

行



冬 玉の集

冬 集

大井川沿の川もして

冬 集

冬 集

けりし伊いも

冬 集

冬 集

肩よりあはるらん

冬 集

冬 集

あはれしき

冬 集

冬 集

おん年より

冬 集

河冬

冬 集

冬 集

冬 集

冬 集

冬 集

冬 集

まがらふ

冬 集

冬 集

冬 集

おん年より

冬 集

冬 集

冬 集

おん年より

冬 集

冬 集

冬 集

おん年より

冬 集

冬 集

冬 集

おん年より

冬 集

冬 集

冬 集

おん年より

冬 集

冬 集

冬 集

おん年より

冬 集

冬 集

冬 集

湖邊冬



古寺念

閑居冬 家集

閑居冬 日

閑居冬 日

閑居冬 夕

冬景

冬景

冬水脚

水脚冬

水脚冬

冬山家

拾玉集

五吟集

家集

百首集

冬景集

人ぞもすまのふかきつらふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

さゆりていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

あつていふらんをのふりていふらんをのふりて

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬

山家冬



百有

松葉

竹葉

松葉

冬草

冬藤

冬竹

松葉

松葉

冬木

松葉

松葉

松葉

冬草の葉は冬に枯れぬものありて

冬藤の葉は冬に枯れぬものありて

冬竹の葉は冬に枯れぬものありて

冬草の葉は冬に枯れぬものありて

冬藤の葉は冬に枯れぬものありて

冬竹の葉は冬に枯れぬものありて

冬草の葉は冬に枯れぬものありて

冬藤の葉は冬に枯れぬものありて

冬竹の葉は冬に枯れぬものありて

冬草の葉は冬に枯れぬものありて

冬藤の葉は冬に枯れぬものありて

冬竹の葉は冬に枯れぬものありて

冬松

松葉

松葉

松葉

松葉

松葉

松葉

冬松

松葉

冬松

松葉

冬松

松葉

冬松

松葉

冬松

松葉

冬松

松葉

松葉

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

冬松の葉は冬に枯れぬものありて

松葉

松葉

冬鳥

拾玉

玉竹

家集

河集

家集

百首

冬鳥鳴月

冬鶴

冬鶴

冬鶴

冬鶴

冬鶴

冬鶴

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥鳴月

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬鳥

冬見歌  
冬夜歌  
冬床  
冬猪  
冬猿  
冬犬  
冬虫  
冬人事

抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集

冬見歌  
冬夜歌  
冬床  
冬猪  
冬猿  
冬犬  
冬虫  
冬人事  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集

冬夜人倫  
寒圍律卦  
冬入歌  
雜冬  
冬雜物  
冬玉  
冬鏡  
冬櫛  
冬邊  
冬衣

抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集

冬夜人倫  
寒圍律卦  
冬入歌  
雜冬  
冬雜物  
冬玉  
冬鏡  
冬櫛  
冬邊  
冬衣  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集  
抄集



口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

冬之 山某

冬之 拾遺草

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

本寺公堂  
公堂修教

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

冬之 修其

明寺并集

後公  
建保三年  
十一月四日

口

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口

口

冬之 行

冬之 行

冬之 行

冬之 行

冬之 行

冬之 行

冬之 行

後公  
建保三年  
十一月四日

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

口 *Shōmei no Kōwa* 通夜

冬懐夢

冬夜夢

冬夜夢

冬夜夢

冬興

冬望

冬望

冬望

冬望

冬夜夢

冬夜夢

冬夜夢

冬興

冬望

冬望

冬望

冬望

冬夜夢

冬夜夢

冬夜夢

冬興

冬望

冬望

冬望

冬望

冬望

冬望

冬望

冬望

冬望

冬望

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐

冬懐



